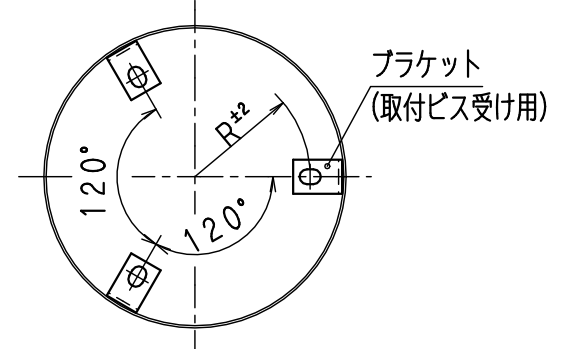
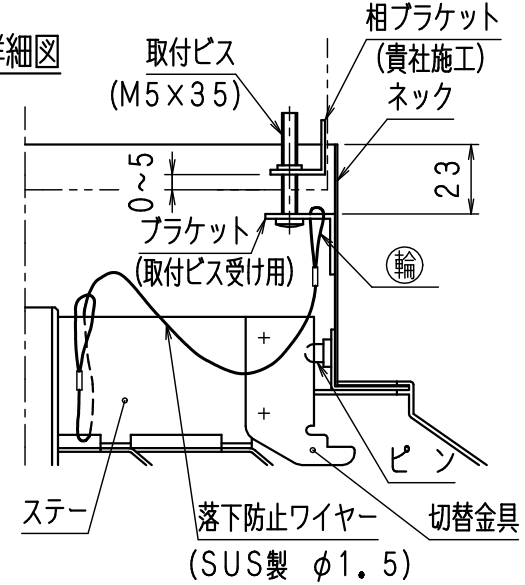


ダンパー板調節方法
 中コーンを取外し、付属のダンパー板調節用金具にて四角穴を回転させ、风量調節を行います。
 (右回し・・・開状態, 左回し・・・閉状態)

サイズ	□0	□U	φX	H	F	φA	φB	φC	R	可動範囲	中コーン			
#12.5	290	330	130	108	30	169	155	120	50	15	鋼板製又は アルミ合金製 プレス加工			
			155			195	180	145	62.5					
			205			245	230	195	87.5					
#20	370	410	255			295	283	245	112.5					
			#25			420	460	305	345			333	295	137.5
								#30	500			550	305	394
#35	550	600	355	118	35	419	405	370	175	20				
#37.5	590	640	380											

※中コーン : #35の3番コーン及び、#37.5の4番コーンのみアルミ型材製
 ※本図は#20サイズを示します。

Y部詳細図



仕様

- 材料
 - 外コーン : (A6063S) アルミ押出型材
 - 中コーン : (SGCC) 0.6t
 - ネック : (SGCC) 0.6~0.8t
 - SED : (SECC) 0.8t (#12.5, #35, #37.5) (SGCC) 0.8t 黒色鋼板 (#15~#30)
- 仕上
 - 外コーン : 焼付塗装 (指定色)
 - 中コーン : 焼付塗装 (指定色)
 - ネック : 焼付塗装 (指定色)
 - SED : 黒色塗装 (#12.5, #35, #37.5)
- 付属品
 - 取付ビス : (M5x35) 3本
 - 相ブラケット : 3ヶ
 - ダンパー板調節用金具

落下防止ワイヤー及び中コーン取付要領

- 外コーン施工の際、取付ビス2箇所を取付けた後、中コーン落下防止ワイヤー先端の輪をブラケットに掛け、3箇所目の取付ビスを取付けて下さい。
 ※落下防止ワイヤーの耐荷重は3kgです。
- 中コーンを取付けて下さい。
 (中コーンを時計回りに回転させ、ピンに切替金具が確実に装着されたことを確認し、中コーンを上下させ、可動を必ず確認して下さい。)
- 目的に応じた吹出方向にて中コーンを設定して下さい。
 (中コーン上: 垂直吹出、中コーン下: 水平吹出)

【注意事項】

- 直接外気取入用として使用される場合、SEDの錆腐食が懸念されます。耐食仕様とされる場合、別途御指示下さい。
- 外径寸法φA及びSED固定孔(φ5)の加工ピッチに製作上の誤差が生じます。外径寸法に関わる施工をされる場合又は、予め下孔等を設ける際は、事前に御相談下さい。
- ダクト直付けの場合、ダクト内通過風速は10m/s未満として下さい。
 (風圧により、ダンパー板が破損する恐れがあります。)
- 中間ダクトはネック上端より70mm以上(中間ダクト全長85mm以上) 設けて下さい。
- SED固定用ビス(φ4)は、貴社にて御用意下さい。

注文先	殿			
納入先	殿			
名称	E ₂ -M-40-SED	汚染防止型シーリングディフューザー SED付		
図番	E2M-2023		作成日	2017.11.01
			尺度	1/5 (A3サイズ時)
検図	重松	設計	木場	製図
				南部

訂正	
2017.11.01	落下防止ワイヤー仕様変更
2015.11.30	可動範囲変更・仕上げ変更

協立エアテック 株式会社